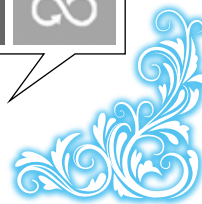




新学校給食センター完成



新学校給食センターの愛称決定 「AGUMOGU(あぐもぐ)」

町立の小学校・中学校・幼稚園・保育園に通っている子どもたちから新学校給食センターの愛称を募集しました。応募は304件あり、次の皆さんが「AGUMOGU(あぐもぐ)」と名付けてくれました。

石原心優(東部小6年)、桑原悠(東部小6年)、土佐ねね(東部小6年)、山下征之(東部小5年)、新美寛人(東部小4年)、櫻井南月(東部小2年)、神谷英奈(東部小1年)、猿楽奏斗(東部小1年)、小瀬良大河(東部小1年)、小平真朱(英比小6年)、井本結花(英比小3年)、尾迫ななみ(英比小2年)、佐藤杏(英比小1年)、牧野侑生(南部小6年)、西谷結花(南部小5年)、山本菜奈(南部小2年)、田中健翔(ほくぶ幼稚園年中)、水野涼楓(ほくぶ幼稚園年少)、古川悠陽(草木保育園年中)

8月24日から町立保育園・幼稚園・小学校・中学校の子どもたちに給食を届けます



▲ みんなで一斉にテープカット



▲ 調理作業を見学する皆さん



▲ 試食会が行われました

新学校給食センター「AGUMOGU」の竣工式を行いました。始めに町内小中学生やアグピーも参加してテープカットが行われ、町長や来賓、施工者などのあいさつ、新学校給食センターの愛称の発表をしました。式典後は見学者通路から実際に給食が作られている様子を見学し、試食会も行いました。児童・生徒は「新しい給食センターの給食を食べることができてうれしい」と笑顔で話し、栄養満点でおいしい給食に舌鼓を打ちました。

新学校給食センター「AGUMOGU(あぐもぐ)」は、感染症を防ぐために玄関に消毒・手洗いができる場所を設置し、食中毒菌の繁殖を防ぐため、ドライシステムを採用するなど、徹底した衛生管理をしているほか、食物アレルギー対応食を調理することができ、安全・安心な給食を安定して供給することができます。食育を学ぶことができるゾーンもあるので、多くの子どもたちに親しまれる施設になることを願っています。

▲ **阿久比町長 竹内 啓二**

